

会長 〒560-0085 豊中市上新田4-16-1-33 合原 一夫 06-6833-9227  
事務局 〒577-0054 東大阪市高井田元町1-14-2 岡本 至弘 06-6788-2796  
編集室 〒586-0039 河内長野市楠ヶ丘11-18 中川 良三 0721-65-0348  
HomePage担当 〒577-0054 大阪市住之江区南港中3-3-31-520 坪井 仁志 06-6613-2836

令和7年2月（2025年） No.710

## 今年の課題コンテストは「明」です

### 公開コンテストは5月例会で

大阪ムービーサークル恒例の課題コンテストは、毎年1月中頃に行われる宮中歌会始めの来年度の「御題」に合わせて、映像による作品づくりを競い合うものです。今までにも良い作品が出て、入賞作品が秋の公開映写会に出ています。今年発表された「御題」は「明」でした。この「明」の入った題名で作品を創るのですが、はて、結構むずかしい題ではないかと頭を捻ってあります。広辞苑を見ると次のような単語が出てきました。「明治」「明治神宮」「明治村」「明治維新」「明暗」「明かり」「明らむ」「夜明け」「夜明け前」等など。皆さんヒントになります？とにかく頭を捻って考えてみてください。5月例会でコンテストをやります。それまで4ヶ月以上ありますから、どうぞ取り組んで作品を創ってください。

### 1月例会は総会と新年会でコト始め

1月例会は第4土曜日25日13時より開催。まず総会で、会長より活動報告、活動計画の説明の後、宮崎会計より会計報告、中川世話役より撮影会計の話がありました。また前年度の最多出席者賞、最多出品賞の表彰式があり、先月号に発表したそれぞれの該当者に対し、記念品が会長より手渡しされました。



総会の後一般作品の上映に入り、5時より5階のピヤレストランにて新年会開催。楽しい1日でした。

### 2月例会のお知らせ

- 第4土曜日22日13時より、担当世話役は早めにお越しください。寒い季節が続きますが、開場は暖房が効いています。楽しいひと時をどうぞ。

## 4月例会から会場を東大阪市に移します。

会員数が昨年だけでも3名の会員さんがお亡くなりになり減っています。このことは運営の基本となる会費収入が減ることを意味します。一方、通信費や印刷費等の価格が値上がりしています。円滑な運営を行う必要から、経費節減の意味と、一番大きな会場費の節約のため、現在の難波学習センターから、東大阪市立市民多目的センター（JR河内永和駅、近鉄河内永和駅より歩いて5分以内）に4月から移ることにしました。お家から遠くなる人、近くなる人も出てきますがご了承ください。1月に行われた総会で御承認いただきました。4月からにしたのはロッカー設備の関係からです。

### ■ 経費関係の比較

#### ・ OMC2024 年度決算書より

難波学習センター	会場関連経費（ロッカー、会場費等）	102,680 円
東大阪市立市民多目的センター	会場費（1,800 円×12）	21,600 円
	ロッカー（年間）	約 10,000 円

☆ ロッカー代はまだ不明ですが、その他の経費として、予約は岡本副会長がメール予約をしていただきます。その他の世話役会などの部屋貸しは800円（午後/日）程度です。いずれにしても10万円余りの現状より大幅改善となります。

## 撮影会は5月13日・14日に関ヶ原で計画中

会費 15,000～20,000 円（宿泊費、昼食、宴会費等）交通費は自費でお願いいたします。

撮影場所 岐阜県 関ヶ原  
関ヶ原 合戦場、記念館等観光撮影予定

日時 5月13日（火）～14日（水）

[関ヶ原の文化遺産・観光・旅行情報サイト](https://www.sekigahara1600.com/feature/)

<https://www.sekigahara1600.com/feature/>

[史跡巡りパンフレット URL](https://www.sekigahara1600.com/download/file/20200109155315.pdf)

<https://www.sekigahara1600.com/download/file/20200109155315.pdf>



## 1月例会レポート

寒さ厳しい1月25日（土）1月例会は、13時から総会があり、来年度の役割分担等が決定。会員ほぼ全員世話役の体制で今年も運営を始めます。楽しく充実した一年になりますよう願っております。総会、最多出席者賞、最多出品者賞の表彰のあと、休憩を挟んで通常例会を開始。今月の司会は岡本氏、書紀、合原氏、その他役割分担通りの役割のもと早速上映開始。今月の出席は15名、作品は14本でした。

■ 運営担当；司会 岡本、書紀 合原、記録 江村、映写 高田・中川、  
youtube 関係 江村、受付照明 宮崎・森下の各氏

■ 出席者 ；生田、岩井、植村、江村、岡本、上総、合原、高瀬、高田、坪井、中川、道下、  
宮崎、森下、山本の15氏

■ 上映作品（今月の書紀は合原会長）

1, 夢洲駅 3分34秒 USB 坪井仁志

（作者コメント）

1月19日に大阪メトロ中央線が延伸して2025大阪関西万博直結の夢洲駅が開業した。

(会長コメント)

大阪万博の会場用に新設された、新しい地下鉄駅中央線の夢洲駅。早速、行ってこられて撮影され、本日紹介されたが、さすが万博の表玄関になる駅だけに、その大きさ、華やかさに驚かされました。万博が始まればこの駅も観客でごったがえすことでしょう。EXPO'70では終盤一日70万人の来場者が有ったのを思い出します。



## 2, 念仏寺陀陀堂 鬼はしり 16分24秒 USB 道下敏行

(作者コメント)

2025年1月14日(火)奈良県五條市にある念仏寺「陀々堂の鬼はしり」を撮影した。

鬼はしりは国の重要無形文化財に指定されており、堂内で鬼が松明使う姿は炎や煙に包まれ圧巻である。

(会長コメント)

現場音だけでBGMを使わず、この記録作品を制作されています。近頃は現場音を消されてBGMだけで作品を制作されている方が多いですが、現場音だけで制作された試みに敬意を評します。字幕に“お楽しみください”という表現は、観光PR映像のようでやめた方が良く考えます。



## 3, 門松の出前 7分17秒 USB 植村朝一

(作者コメント)

昨年、地元の坐摩神社の氏子総代をさせて頂くことになった。

年末になると、今までの氏子総代の方々は、竹や松、藁などの材料を調達し門松や注連縄を自作されていた。門松の自作の経験のない我々には、とても荷がおもすぎた。そこで、今回(有)ローズガーデンさんに門松の制作を依頼した。

(会長コメント)

神社の大きな門松を飾る工程を詳しく記録されています。判り易くて良いのですが、なにか一つ物足りなさを感じます。門松を飾る意義など、この際入れられたら如何でしょう。昔と今の違いはどうか等など・・・。



## 4, 祇園歌舞練場 八坂倶楽部 6分35秒 USB 中川良三

(作者コメント)

2015年の作品を少し訂正して再度編集。フェルメールの全作品を高度な印刷技術で模写したものを展示した絵画展です。

舞妓物語の展示会も開催されていたので同時に撮影ができました。

(会長コメント)

祇園歌舞練場、八坂倶楽部でフェルメールの絵画展と舞妓さんの写真など展示されている催し物を撮ってこられた作品。こういう催し物もあったのかと感じました。印象としては舞妓



さんの展示コーナーと実際の舞妓さんが登場した方が惹きつけられるものがあります。絵画と庭は外して舞妓さんの方をいかして、花街の雰囲気などを撮りたして、世の中にはこういう世界もあるのだなと、自分なりの思いが必要かも。また“ごゆっくり御覧ください”は止めましょう。

**5, 雛祭りの頃** 11分53秒 DVD 合原一夫  
(作者コメント)

郷里福岡県柳川市では、毎年3月になると、街中あげてひな祭りの行事が行われている。商店には雛飾りを飾り、西鉄電車柳川駅にも立派なひな壇が飾られている「さげもん」と称する人形や手毬などをぶら下げているのも華やかにもり立てている。なかでも昔の御殿様立花家の雛飾りは超豪華である。OMC一泊撮影会を柳川でやったときは、24名の参加者が有ったが、今や懐かしの撮影会で有った。撮影は2001年(平成13年)



**6, 日本の冬景色** 11分35秒 USB 高田幸夫  
(作者コメント)

今年の避寒旅行はフィリピンの学校を訪ね、授業の中で日本文化を紹介します。雪のないフィリピンですので「日本の冬景色」を映像で見てもらい日本、フィリピンの文化交流に役立てればと思っています。



(会長コメント)

フィリピンへ行って海外の知人に観せるために纏められた作品。そういう日本の観光案内のための映像なら、これは立派な作品です。随分とあちこち旅をなさっているなど作者のエネルギーに脱帽です。全編BGMですが、祭りなどのシーンは現場音が欲しいところです。また、色んな作品を取り入れたのか、途中で“制作 高田幸夫”の文字が出たり、まだ後があるのにエンドマークが残っているなどは省きましょう。ラストシーンにも、締めの部分ですから、纏め方にもう少し工夫が欲しいところです。

**7, 阿波おどり天満** 7分30秒 BD 江村一郎  
(作者コメント)

「よさこい」は各地で開催されるが阿波踊りは意外と少ない。今回の「天神天満阿波おどり」は日本一長い商店街と天満宮を舞台にして関西の連が結集した。さすがに長いので北と南に別れて開催されたが、両方は行けないので天満宮に近い方を選んだ。



(会長コメント)

ナレーションも字幕も一切無く、現場音だけで纏められた記録作品。関西の人なら、有名な踊りだけに十分理解できるでしょう。コロナ禍以後、平和な日本を暗示させる映像です。カットも江村さんらしいカットで綴られてありました。唯、関西以外の遠方の方が観た場合、果たしてどう感じられるか疑問点があります。題名は良いと思います。

**8, 雪降る京都八景** 7分10秒 BD 高瀬辰雄

**(作者コメント)**

今年はまだ雪が降りませんが、この数年の間に雪の降る日に撮影した京都8ヶ所、八坂の塔、二年坂、祇園新橋、北野天満宮、渡月橋、化野念仏寺、銀閣寺、金閣寺の冬景色です。「八景」はその地域の名所を表す「〇〇八景」と、単に8ヶ所の景色を示す使われ方をしますが、この作品は後者の意味です。



**(会長コメント)**

京都での雪降るシーンを上手く纏められました。詩情あふれる作品になっています。地元の人でなければこういう作品は難しく、脱帽です。

**9、ほうろく灸 6分40秒 BD 上総秀隆**

**(作者コメント)**

京都府田原町の寺院「遍照院」は本能寺の変のとき、堺見物していた徳川家康が三河へ逃げるとき通ったとされる山中の街道にある。このお寺で今や年中行事となった「ほうろく灸」を撮影した。



**(会長コメント)**

変わった宗教行事で、楽しく拝見しました。頭の上の皿に持ったお灸を自らスマホで撮影する人がいたり、現代的な宗教行事でした。もっと表情などのアップが欲しいところです。

**10、なんでやねん U・S・A 5分00秒 USB 生田幸靖**

**(作者コメント)**

USA (うさ) 晴らしに大阪でお馴染みの繁華街へ。

**(会長コメント)**

私の持つプレーヤーでは、音声がでず、映像だけで拝見しましたが、市内のあちこちを回られて、いろんなカットを収録されていました。大阪の雰囲気はよくでていたと思います。



**11、越前美濃街道 8分40秒 BD 山本正夢**

**(作者コメント)**

一年前、中部地方を旅行したときのビデオですが、冬は人が少なく物足らない映像だと反省。

**(会長コメント)**

岐阜から福井まで通じる越前美濃街道 157 k mの要所を、丹念に安定した画面で描かれています。郡上八幡では夜の風景も有ったので1~2泊の撮影の旅だったと思います。



最後に自分なりの、この街道を歩いた感想などで締めくくられたら、観る人の共感がもっと得られると思います。

**12、近江商人のふるさと 五ヶ所 14分00秒 BD 岡本至弘**

**(作者コメント)**

1984年4月15日と4月22日の二日間に渡った、OMC撮影会作品です。

祭は、別の日に行われたもので、宿泊なしで実施されたものです。フィルム撮影をこの程テレシネしたものを再編集してみました。

「なつかしの映像作品を楽しむ会」用に持ってきました。

#### (会長コメント)

まさに懐かしの映像です。それにしても、テレシネの際の原因なのか少しピントが甘く色調も良くないのが残念。当時 OMC 会長の川畑健二さんは、撮影会企画時、入念にロケハンを行い、脚本を書き、ナレーションをプロのナレーターに頼んでテープに吹き込んでもらい、自ら脚本とテープを事前に参加者全員に配布していました。参加者は8ミリカメラを持参し、川畑さんの指示に従い脚本に沿って撮影したものです。同じ脚本とナレーションで各自が制作した作品は、制作者によってそれぞれ違う作品になるので面白いものです。撮影の仕方、カットの使い方、BGM や各自で収録したカセットテープの現場音などの使い方で違ってくるのでしよう。



### 13, 大阪夕夜の絶景・堺泉北臨海工業地帯 4分29秒 USB 道下敏行

#### (作者コメント)

阪神高速湾岸線を夜走るたびに会う絶景、堺泉北工業地帯を昨年末に撮影した。堺に残る最古の灯台や宇宙ステーションの様なコンビナートの夜景は不思議と心に刻み込まれる景色だった。



#### (会長コメント)

私が使っているディスクのプレイヤーがどういうわけか道下さんの USB を観ることができませんでした。生田さんの USB は音が出ないということもありましたが、USB にも色々あるようです。この際どんな USB でも観られるようなノートパソコンがあれば手に入れたいと思っています。ところでこの作品を例会で拝見したとき、夕景の素晴らしい風景が印象に残っています。茜色の空のある時刻を待って、あちこち撮り歩かれたのだろうと、ご苦労ぶりが伺えます。

### 14, 宮絵師の祈り (試作2) 6分40秒 BD 上総秀隆

#### (作者コメント)

主に神社仏閣の美術を担当する「宮絵師」は職人であると同時に画家でもある。彼の仕事における「祈り」とはなにか。仕事場と多くの作品を御覧ください。

#### (会長コメント)

出品票に「試作2」とありましたので、まだ制作途上の作品なのでしょう。



良いテーマに巡り合われたと思います。トップから主人公のお話が出てきますが、この作品を纏めるなら、まず主人公がどういう方なのかの説明が欲しいところです。神社の飾りや絵馬、お寺さんの襖絵など描く宮絵師さんがいらっしゃる、というところから主人公の紹介とインタビューなどに続けて行ったらいかがでしょうか。じっくり脚本を練って創り上げたら、立派な作品になると思います。